

繭玉作り体験

プログラムのポイント

1 体験の目的

農作物や養蚕の繭が豊かであればと五穀豊穡を祈った昔の人たちに思いを馳せ、地方の歴史文化に触れる。

2 体験の効果

繭玉作り体験を通して、地方の文化に触れ、地域の人たちの気持ちを学び、自分たちの住む地域との違いについて考えるきっかけとする。



実施内容

講師による説明（繭玉作りとは、何でできているのか、この地方の文化など）の後、グループに分かれて粘土状にした繭玉の元（米粉、熱湯、色粉）を繭玉の形や好きな形に加工し、木の枝（ミズキ）にさして飾る。

プログラムの流れ

1 テーマの設定

繭玉作りを通して地域文化について学ぶ。

2 事前学習

繭玉作りはなぜ始まったのか。

時代背景、文化、地域差、養蚕業との関係などを調べる。

3 事後学習

自分の住む地域ではどのような行事が行われているのか研究する。

体験の概要

1 受入期間

通年（応相談 予祝行事のため通常冬）

2 受入時間

10:00～14:00（約60分）

3 受入人数

10～40人

4 料金

1,500円

5 実施場所

ロッヂつばき

6 問い合わせ先

ロッヂつばき

TEL: 0261-83-2217

FAX: 0261-83-2217

E-mail: lodge@tsubaki-lo.com